

過去最高の8.37%の巣が登場



サンホールくしはらの前で、11月3日に第17回全国へボの巣コンテストが開催され、約2,000人の来場者でにぎわいました。ことしの優勝は、過去最高の記録となった8.37%の金田千栄さん(長野県阿南町)でした。

木のよさを知る木工コンテスト



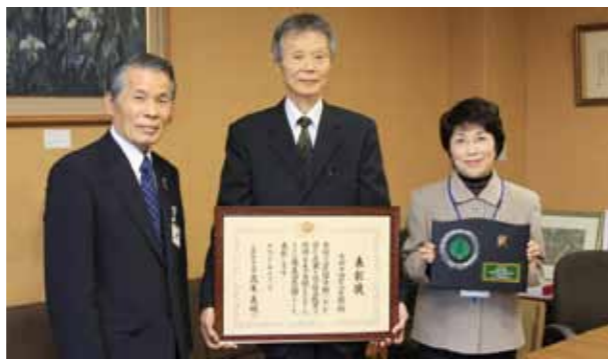
第2回「えなの木、もりの木、きになる木コンテスト」が、11月6日に開催されました。これは、木のよさを知っていただくとして行われたもの。142点の出品中、各部門で最優秀賞、優秀賞、特別賞が表彰されました。

正家廃寺跡などの史跡を巡る



10月31日、長島町正家区内の史跡を巡る企画で、第1回正家区民ウォーキング大会が開催されました。少し小雨の舞う中、約200人の参加者は、新たに説明看板を設置した正家廃寺跡など、史跡巡りを楽しみました。

明智公民館が文部科学大臣から表彰



明智公民館が、地域住民の学習活動に大きく貢献したとして、文部科学大臣から第63回優良公民館表彰を受賞。11月5日に公民館長の福岡洸司さんと公民館主事の春日井順子さんが、受賞の報告に市役所を訪れました。



人とまち
恵那の今を
お届けします



歴史を学びながら岩村城跡を登る
岩村城跡を目指す「発掘/岩村城跡と歴史のまちなみウォーキング」が、実行委員会の主催で、11月3日に開催されました。コースは、登り坂の片道約3き。途中、この日のみ復元された一の門では、スタッフが扮した門番に「みんなで守ろう岩村城」の合言葉を言わないと通過できなかつたり、各所に歴史クイズがあったりなど、趣向が凝らしてありました。参加した約600人は、岩村の歴史を歩いて、見て、学んで、楽しんだ1日でした。

募集中

1月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく一人で胸から上で顔全体が写っているもの)の裏に住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、両親の氏名、30字以内のコメントを添えて、12月8日(木)までに申し込みください。またケーブルテレビ放映の可否についてもご記入ください。申し込み多数の場合は先着順により掲載します。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要)
企画課広報広聴係
☎26-2111(内線319)

祝★1歳❤️これからもハッピーに笑顔でみんをハッピーにしてね。

大井町

1歳おめでとう❤️いっぱい食べて大きくなあれ!

大井町

1歳のお誕生日おめでとう❤️いつも笑顔で元気に育ってね。

武並町

1歳おめでとう。これからも芽依の笑顔いっぱい見せてね❤️

大井町

おめでとう!みんなも1歳が大好きだよ。元気に育ってね❤️

串原

1歳の誕生日おめでとう!いつもニコニコ集うくん。大好きだよ❤️

長島町

1歳おめでとう☆これから元気で大きくなあれ!

東野

祝1歳❤️啓太の笑顔にみんなが癒やされてます。すくすく育ってね!

岩村町

とっともとっともいっしょにハル❤️たくさん食べて大きくなあれ。

山岡町

笑顔のすてきなあなた。お誕生日おめでとう!これからもよろしく!

長島町

わが家の男前?な次女。元気に成長してすてきな女性になってね!!

大井町

1歳おめでとう!世界一かわいい子になってね!大好きだよ。

長島町

HAPPY BIRTHDAY
えなの子 笑顔!
12月生まれのお誕生日
おめでとう!

1歳になりました



輝く 74
 山岡町下手向
 三浦祐揮さん 22歳

HUMAN WATCH



国体のレスリング競技で3位入賞 あきらめず目標へ突き進む

ゆめ半島千葉国体（第65回国民体育大会）レスリング競技に、日本体育大学4年生の三浦祐揮さんが、県代表で出場。腰から下を使って攻防をはいけないグレコローマンスタイルの66kg級で、3位に入賞した。三浦さんは、5歳から柔道を始めて、中学時代は県大会で準優勝、東海大会では5位となった。レスリングにも誘われ、高校でも柔道が続けるか、迷った。悩んだ末、中津川商業高校の有賀先生を慕って、レスリングの道へ転向。同スタイルで県大会優勝、兵庫国体と全国グレコローマン大会で5位に入賞した。大学では、ことしレギュラーを勝ち取り、全日本大学選手権団体戦で3位になった。

「何が何でも優勝してやるという気持ちで臨んだ」この大会。3回戦では、強豪との対戦になった。「技術では負けると思い、自信のある体力勝負に持ち込んだ」と、あきらめずに作戦を練り、勝利した。

「レスリングも礼儀を重んじる。

握手で始まり、握手で終わる。精神力を鍛えることができ「勝ちたい」という気持ちの強い者が勝つ」と三浦さんは、レスリングの魅力を語る。

大学へ進学し「先輩におもちゃのように扱われた」とレベルの違いを知った。「今日は10点取られたから、明日は9点に」少しでもという気持ちで練習に取り組んできた。「毎年、試合のない1月から3月は、準備期間。この間をどれだけ頑張るかで翌年の成績が決まる」と試合に向け、課題を重点的に練習してきた。

「目標を持ち、それに向かい突き進めば、結果はついてくると思う。あきらめずに頑張ることが大切」と三浦さんは話す。

12月には、オリンピックへつながらず天皇杯全日本選手権へ出場する。今は、この大会のことだけを考え、全力を尽くしている。

目標は、同選手権と国体で優勝すること。そして、体力を生かして社会に貢献することだ。

伝統文化の保存継承者を知事が表彰



11月12日、本年度県伝統文化継承者顕彰を受賞した大島光衛さん(申原・78歳)と原田志げ子さん(山岡町・82歳)が報告。大島さんは中山太鼓、原田さんは地歌舞伎の三味線や鳴り物の、保存伝承に尽力されています。

アーティストが歌うそれぞれの「ふるさと」



あけちまちづくりフォーラムの主催により、11月14日に明智かえでホールで「ふるさとうたの日カーニバル」が開催されました。延べ約450人の観客は、6組のアーティストが熱唱する「ふるさと」を楽しみました。

特徴を持った中央図書館へと寄付



市中央図書館へ蔵書の購入と運営資金として、11月17日、(株)パロー相談役名誉会長の伊藤喜美さん(大井町・88歳)から1,000万円の寄付がありました。伊藤さんは「特徴を持った図書館へ」と、目録を可知市長に手渡しました。

間伐材でベンチを作ったよ



長島小学校5年生の児童101人が、11月11日、わんぱく山保全活動として、間伐材を利用したベンチ作りに挑戦しました。森の学習や間伐体験を進めてきた児童たちは、木を使うことの大切さや楽しさを学びました。

未来は明日へ前向きに生きることから



恵那文化センターをメイン会場に、11月13日、恵那青年会議所の主催で未来創造サミットが開催。そこで、明日へ前向きに生きることの大切さを、北京パラリンピック金メダリストの伊藤智也さんが講演で訴えました。

恵那駅周辺を彩る8,000株のハボタン



11月15日、恵那農高園芸デザイン科2年生と、街並みの美化を目指す「花のまち恵那(代表・丸山朝夫さん)」を中心とした地元住民ら約70人が、恵那駅前周辺の花壇に、9種類のハボタン約8,000株を植栽しました。